



1 シフターとブレーキレバーをハンドルバーにスライドさせます。あるいはコンポーネントを先に取り付けなくても構いません。ハンドルバーグリップをハンドルバーにスライドさせます。(図一)

2 シフターをお好みの位置に配置します。5mm六角クランプボルトを5Nmで締めます。(図二)

3 適切なケーブルカバーを選択し、シフターを最も低いギアにします。(図三)

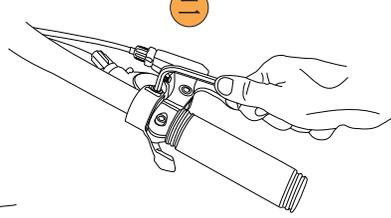
ブレーキ/シフトレバー 仕様説明



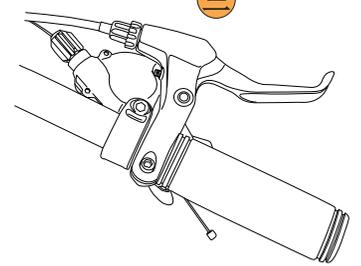
一



二



三



リアディレイラー仕様説明



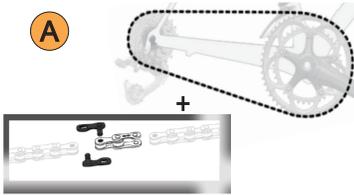
1 リアディレイラーは避けて、最大コグ/最大チェーンリングの組み合わせでチェーンを掛けます。(図A)

3 自転車の後ろ側からリアディレイラーとプーリーを見て、リミットスクリュー(制限ネジ)を調整します。(図C)

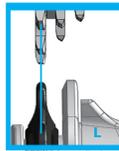
4 チェーンのすき間が最大コグの先端から上側ガイドプーリーの先端まで約4mmになるまで、b調整ネジを回します。(図D)

5 ケーブルをしっかりと引き、ケーブルアンカーワッシャーの下に配置します(5~7Nm)。

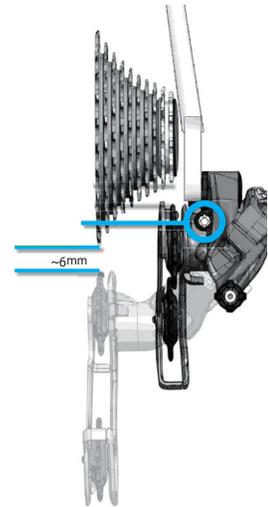
A



C

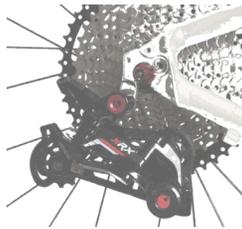


D



2 5mm六角レンチを使用して、リアディレイラーをフレームのハンガーに取り付けます(8-10Nm)。

B



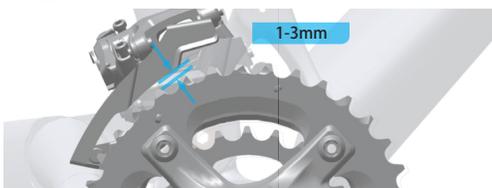
フロントディレイラー仕様説明

1 アウターチェーンリングの歯の上端とディレイラーケーシングの下端の距離を1~3mmの範囲で調整する必要があります。アウターチェーンリングは、外側のケーシングの内側の端と平行でなければなりません。次に、ボルトを締めます。(5-7Nm) (図aおよびb)

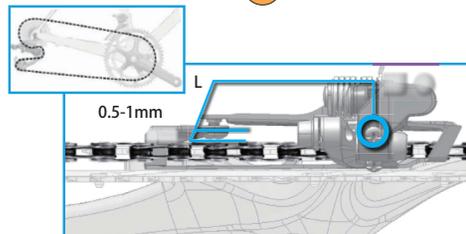
2 チェーンと内側のディレイラープレート間に0~0.5mmの隙間ができるようにローリミットスクリュー(下限ネジ)を調整します。(図c)

3 チェーンと外側のディレイラープレート間に0~0.5mmの隙間ができるようにハイリミットスクリュー(上限ネジ)を調整します。(図d)

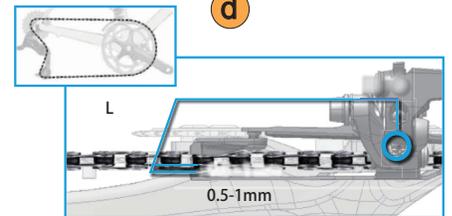
a



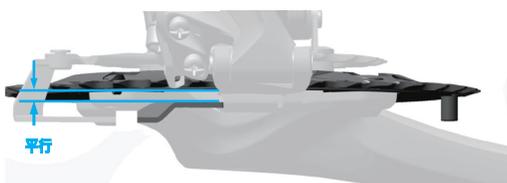
c



d



b



4 ケーブルをしっかりと引き、ケーブルアンカーワッシャーの下に配置します。(5~7Nm)



e